

「文化フォーラム春日井」は  
改修工事中です。1階から入館する場合は  
西側出入口をご利用ください。

図書館のある文化フォーラム春日井では、令和3年6月（予定）まで、大規模な改修工事を実施します。工事期間中は、大きな音や振動が発生することや、施設の利用が制限されることがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご理解くださいますよう、お願いいたします。

## 年末年始は

令和2年12月28日（月）から令和3年1月4日（月）まで休館です。

（※12月28日（月）と1月4日（月）は通常の休館日です。）

12月15日（火）～12月27日（日）の貸出本は、貸出期間を延長しています。  
利用者カードに印字されている返却期限をご確認ください。

## 来館の際は引き続き、感染症対策にご協力ください。

館内では間隔を空けて座席を配置し、定期的に換気を実施しています。

暖かくしてご来館ください。

また、マスクの着用、手指の消毒、

短時間のご利用にご協力をお

願いします。

寒い冬は  
本を借りて、  
おうちで  
おこもり読書♪

### 本の福袋

12月23日（水）  
～1月11日（月）  
図書館3階

どんな本が入っているか、  
お楽しみの3冊セット♪  
子ども向け、大人向け  
それぞれ1日3点限定です。

### 企画展示

#### 「宇宙を旅する」

12月11日（金）～  
1月24日（日）  
図書館3階

本で空想の宇宙旅行はいかが？  
宇宙・天体・星座などに関する  
本を展示します。

春日井市図書館 電話：(0568)85-6800

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5丁目44番地 文化フォーラム春日井 3・4階

開館時間：午前9時～午後8時 休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）

## おすすめ本紹介

# 写真集

写真の魅力はなんでしょう。見たことのない景色や遠くのまちで起きた出来事などを伝えてくれます。時間の中のほんの一瞬を切り取り、目に見える形で示してくれます。切り取られた喜びや感動の大切な時間は、思い出として形に残り、たくさんの人と共有することができます。そんな写真の魅力が伝わる写真集を3冊紹介します。

### 『ここでしか味わえない非日常の世界！』

ナショナルジオグラフィック/編著 日経ナショナルジオグラフィック社  
748/コ/19 (図書館4階一般)



この本に収められているのは、ナショナルジオグラフィックが世界中から集めた絶景や、めったに見られない光景の数々です。4つのテーマ（混沌・驚嘆・美麗・畏怖）に分けられています。どのページにも驚きと喜びが詰まっていて、刺激を与えてくれます。

最後に撮影地マップが載っています。日本で撮られたものもあり、ピカチュウが出てきます。探してみてください。

### 『浅田家』

浅田 政志/著 赤々舎 748/ア/09 (図書館4階一般)

写真家浅田政志が「家族」を撮り続けた記念写真集です。浅田家は4人家族。普通の記念写真とちょっと違います。「家族でなりたかったもの」「家族でやってみたいこと」をテーマに様々なシチュエーションでコスプレして写真を撮り、写真集にしました。思わず笑みがこぼれる仲睦まじい家族の光景として好評を博し、第34回木村伊兵衛賞を受賞しました。写真家と彼を支え続けた家族の絆は、小説になり、秋には映画化されました。(小説「浅田家」は、中野量太/著 徳間書店 F/ナカ/20 (図書館3階文庫)。)



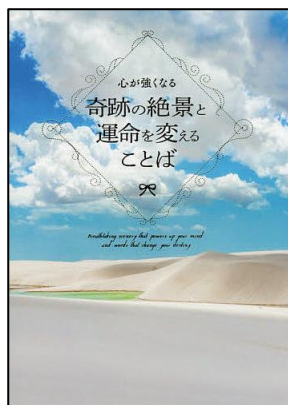
### 『心が強くなる奇跡の絶景と運命を変えることば』

パイ インターナショナル/編著 パイ インターナショナル  
159.8/コ/18 (図書館3階実用)

絶景写真とともにマザー・テレサ、孔子、アルベルト・アインシュタイン、など偉人たちの言葉を紹介する「言葉のセラピーブック」です。

人生の壁にぶつかったとき、心が折れそうになったときに勇気をくれる偉人たちの言葉。そして大自然がつくり出す壮大な絶景は、生きている素晴らしさを教えてくれるでしょう。

新しい年に向けて、前向きに生きる力を与えてくれる本です。



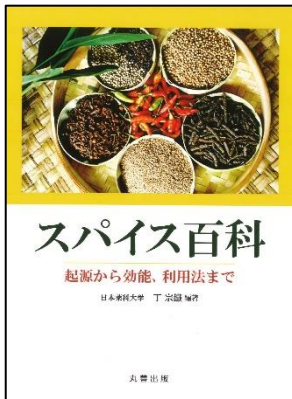
おすすめ本紹介

## 冬の食卓は…

インドではいろいろなスパイスをミックスして作られ常食されている、カレー。18世紀にはイギリスへ伝わり、風土に合ったアレンジがされ親しまれてきました。やがて明治期に日本に伝わり、日本でも今や国民的な食品(国民食)となっています。

スパイスは種類豊富で健康効果もあり、いろいろな料理で活躍します。

冬の食卓にカレーやスパイス料理はいかがでしょうか。



### 『スパイス百科』

丁 宗鐵/編著 丸善出版 499.8/ス/17 (図書館3階実用)

スパイスの始まりからいろいろな活用方法まで網羅されています。漢方学的見地からスパイスの力を見直し、いつもの食材にスパイスを加えて健康増進に利用しませんか。

植物や料理の写真付きで分かりやすく解説されています。

「スパイス生薬小辞典」も掲載しています。

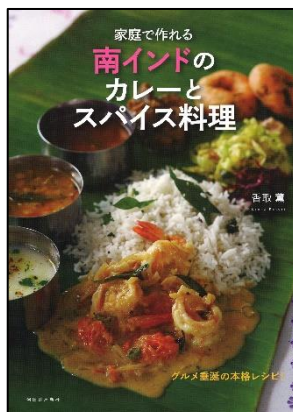
### 『カレーの歴史』

コリーン・テイラー・セン/著 竹田 円/訳 原書房

383.8/カ/15 (図書館4階一般/ふじとう)

世界各国のカレーにまつわる歴史が載っています。世界各地の特色や文化が、それぞれのカレーに息づいています。

料理の発祥を知ることができ、カレー・スパイス・食材の知識が深まる1冊です。



### 『家庭で作れる南インドのカレーとスパイス料理』

香取 薫/著 河出書房新社 596.22/カ/15 (図書館3階実用)

カレーを始めとする南インドの料理は、組み合わせられたスパイスのハーモニーによって、独特の味わいを醸し出します。

カレー好きグルメファンのお話となった「チキン65」「チエッティナードゥ」、軽食の「ドーサ」「ワダ」等、絶品の本場メニューのレシピを掲載しています。



## おすすめ本紹介

# 生物

この世界には、目に見えないような微生物からクジラのような大きな動物までさまざまな生物が存在しています。人間は彼らから恩恵を受けていますが、私たちが人間以外の生物とどのように関わっているのか、また、身近な動物でも知っているようで意外と知らないことがたくさんあることを教えてくれる本を紹介します。

### 『外来生物のきもち』

大島 健夫/著 メイツユニバーサルコンテンツ 468/カ/20 (知多)

テレビ番組で最近よく聞くようになった外来生物に、悪者というイメージを持つ人も多いかと思います。

この本では外来生物38種が紹介されており、同じく外来生物であるカミツキガメが他の生物と対談する形で、日本にやってきた経緯や事情を説明しています。どの生物も人間の都合や活動に翻弄されており、外来生物自身に責任はなく、その存在に善も悪もありません。

外来生物によって消えてしまう在来生物がありますが、本当に在来生物を追い込んでいるのは外来生物でしょうか。



### 『美しい小さな雑草の花図鑑』

大作 晃一/写真 多田 多恵子/文 山と溪谷社723.1/シ/17 (図書館4階一般)

家の外に出ると、実にさまざまな雑草が生えています。植えたつもりもないのにいつのまにか増えている草なので、普段はじっくり見ることはないでしょう。

でも、ぜひ顔を近づけて観察してみてください。私たちが「雑草」と呼ぶ彼らが、繊細で美しいことをこの本は教えてくれます。人間にとっては不都合な「雑草」と呼ばれる存在ですが、人が作り出した新しい環境にも順応して繁栄し続けるたくましさがあるのです。



### 『ほぼ命がけサメ図鑑』

沼口 麻子/著 講談社 210.52/シ/14 (図書館4階一般)

サメと言えば、映画『ジョーズ』の影響でサメ=獰猛な印象が強い生物ですが、果たしてそれは本当なのか！？

世界で唯一の「シャークジャーナリスト」の沼口さんがサメの誤解や冤罪を晴らすために、自身のサメとのエピソードや体験を通して、サメの生態を詳しく説明してくれます。本のタイトル通り、サメの研究に全身全霊をかけた命がけのサメの入門書で、目から鱗のトリビアが満載！著者のサメへの愛があふれていて、楽しく読むことができます。

